

[特集2]

Tokai-EDGE(Tongali) プログラム始動



Tokai-EDGE(Tongali) プログラムにおける体系的な教育システム(図参照)

- Module 0:モチベーション
(セミナー等)
- Module 1:マインドセット、スキルセット
(Tongaliスクール・講義等)
- Module 2:起業実践
(ビジネスコンテスト等)
- Module 3:産学連携・オープンイノベーション
- Module 4:グローバル展開

を実施し、「教育と社会実装の両者が実行できる場」を提供します。また、海外ネットワークを活用した実践的グローバル研修プログラムを行うことにより、起業に前向きな学生・若手研究者には、しっかりと育成・支援ができるプログラムを提供します。

本教育プログラムを提供することにより、持続可能なベンチャーエコシステムを構築し、東海地区の新産業発展に貢献していきたいと考えております。

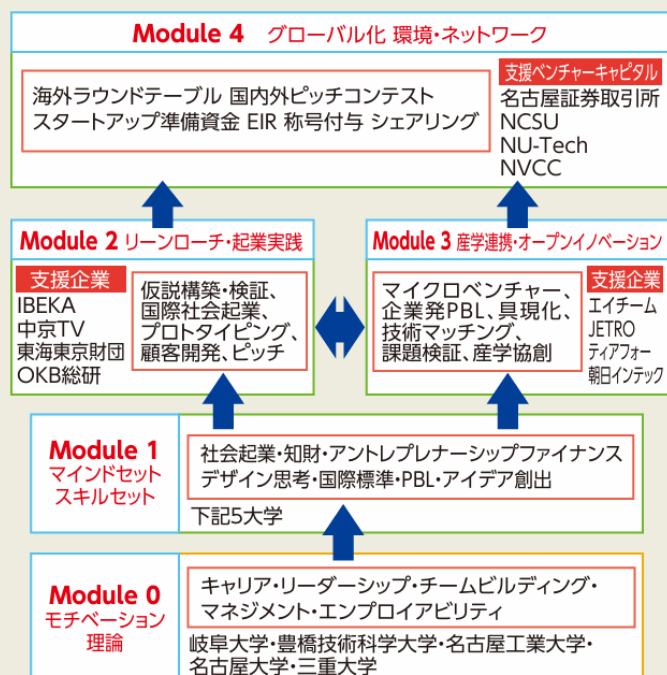
文部科学省の次世代アントレプレナー育成事業「EDGE-NEXT」とは

次世代アントレプレナー育成事業「EDGE-NEXT: Exploration and Development of Global Entrepreneurship for NEXT generation」は、大学等の研究開発成果を基にした起業や新事業創出に挑戦する人材の育成、関係者・関係機関によるベンチャー・エコシステムの構築を目的としております。

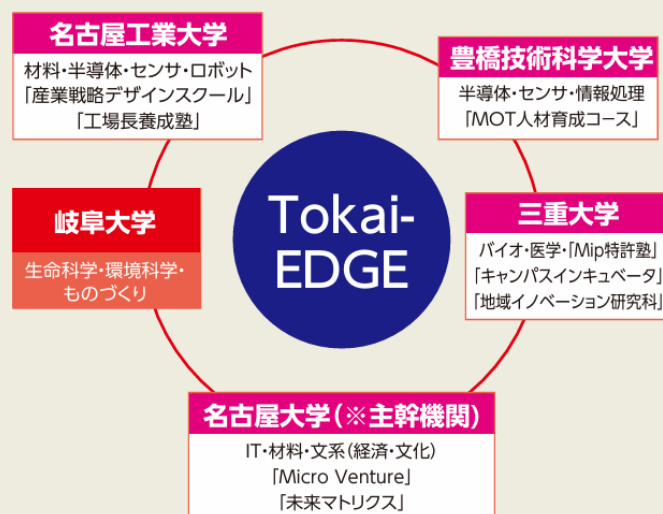
具体的には、学部学生や専門性を持った大学院生、若手研究者を中心とした受講者に対するアイディアの創出やビジネスモデルの構築を中心としたプログラムの実施により、受講者が将来の産業構造の変革を起こす意欲をもつようになる、より実践的な内容を重視したプログラムを支援します。

(文部科学省HPより引用)

Tokai-EDGE(Tongali)プログラムにおける教育システム



実施体制



岐阜大学を含む5大学が母体となった産学連携大学コンソーシアムが中心となり、起業家教育・育成を体系的に実施・支援します。

岐阜大学における「Tongali」プログラム

～産官学連携推進本部による起業支援～

産官学連携推進本部
准教授 上原 雅行



岐阜大学では、外部機関（他大学・行政・金融機関等）と連携した起業家育成教育・ベンチャー創出支援等、「学生や研究者に起業へ目を向けさせる活動」を2017年度より本格化しております。現在、産官学連携推進本部が中心となって取り組んでいる起業支援事項についてご紹介いたします。

1 起業家・外部専門家によるセミナー/講演の開催

➡ 起業家マインドの醸成

2 「基礎講座（知財論等）」・「東海5大学連携 起業家育成スクール」・「外部支援機関による説明会」の運営

➡ 起業に必要な基礎的知識およびスキルの習得

3 起業に関心を持つ学生・教職員のネットワーク化

➡ 学生同士の交流促進、起業関連情報の共有等

4 ビジネスプランコンテストへの参加/発表支援

➡ 国内外のコンテストの情報収集および配信、アイデア検討・プレゼン支援等

5 起業相談対応

➡ ベンチャー起業相談、ベンチャーキャピタル/メンターの紹介やマッチング等

Tongaliプログラム 各取り組みの様子



外部専門家による「ベンチャー講演会」を開催。大学発ベンチャーを取り巻く最新状況について講演を実施。



学生起業家3名を迎えた「学生起業家応援セミナー」を開催。講演およびパネルディスカッションにより、起業家マインドや姿勢を習得。



起業家育成「Tongaliスクール in 岐大」を開催。知財・ファイナンスなど基礎的知識やアイデア創出法・ビジネスプラン作成法などのスキルを習得。



外部機関（NEDOや金融機関）による起業支援プログラム説明会を開催。

岐阜大生によるビジネスプランコンテスト発表の様子



@名古屋大学



@ソフトピアジャパン

➡ **岐阜大学発の起業家（ロールモデル）による後輩への指導・育成等、本学独自の起業家創出システムを構築**

以上の取り組みにより、起業家、起業精神を持つ人材、産業界にイノベーションを起こす人材を社会に輩出し、地域社会の活性化および新産業創出に貢献していきます。